

令和4年11月17日

1. 出席議員

議長	吉川里己	副議長	松尾初秋
1番	古賀珠理	2番	山崎健
3番	毛利清彦	4番	中山稔
5番	江口康成	6番	吉原新司
7番	朝長勇	8番	豊村貴司
9番	上田雄一	10番	古川盛義
12番	池田大生	15番	末藤正幸
17番	山口昌宏	18番	牟田勝浩
19番	杉原豊喜	20番	江原一雄

2. 欠席議員

13番 石橋敏伸

3. 本会議に出席した事務局職員

事務局長	川久保和幸
次長	山口美矢子
議事係長	奥幹久
議事係員	木寺裕一朗
総務係員	佐々野理子

4. 地方自治法第121条により出席した者

市	長	小	松	政
副	市長	北	川	政次
教	育長	松	尾	文雄
総	務部長	山	崎	正和
総	務部理事	諸	岡	利幸
企	画部長	庭	木	淳
営	業部長	古	賀	龍一郎
営	業部理事	黒	尾	聖洋
福	祉部長	松	尾	徹
福	祉部理事	後	藤	英明
こ	ども教育部長	秋	月	義則
こ	ども教育部理事	諸	岡	智恵
ま	ちづくり部長	野	口	和信
環	境部長	山	口	智幸
総	務課長	江	上	新一
企	画政策課長	弦	卷	一寿
財	政課長	藤	井	喜友
会	計管理者	谷	口	勝
選	挙管理委員会事務局長	山	田	英昭
監	査委員事務局長	青	木	博
農	業委員会事務局長	田	栗	和彦

議 事 日 程

第 1 号

11月17日（木）10時開議

日程第1	会期の決定
日程第2	会議録署名議員の指名
日程第3	議長の諸報告
日程第4	市長の提案事項に関する説明
日程第5	教育長の教育に関する報告

開 会 10時

○議長（吉川里己君）

皆さんおはようございます。ただいまより令和4年12月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました第76号議案から第91号議案までの16議案と報告1件を一括上程いたします。

日程第1 会期の決定

日程第1. 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。上田議会運営委員長

○議会運営委員長（上田雄一君）〔登壇〕

おはようございます。令和4年12月武雄市議会定例会の招集に基づきまして議長から諮問がありましたので、11月16日、議会運営委員会を開催し協議いたしました結果について御報告を申し上げます。

議長から諮問がありました事項は、第1. 会期及び会期日程について、第2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第3. 一般質問の質問順序について。

以上3項目でございます。

本定例会において審議すべき議案等は、ただいま議長から上程になりました承認議案2件、条例議案5件、事件議案2件、予算議案7件、報告事項1件の計17件でございます。

次に、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございます。

審議の順序は議案番号順に行い、第85号議案 令和4年度武雄市一般会計補正予算（第8回）につきましては、所管の常任委員会に分割して付託、その他の議案につきましては所管の常任委員会に付託することで意見の一致を見ました。

次に、一般質問でございます。

11名の議員から35項目の通告がなされており、質問順序の抽選結果はデータ配付のとおりでございます。

11月24日、25日、28日の3日間の日程とし、抽選結果の順に24日及び25日はそれぞれ4名ずつ、28日は3名行うこととして、いずれも午前9時開議とすることに決定をいたしました。

質問時間につきましては、答弁を含めて60分であります。

以上のことを考慮し検討いたしました結果、会期は本日17日から12月5日までの19日間が適当である旨、決定をいたしましたところでございます。

なお、日程等の詳細については、データ配付のとおりです。

答申は以上でございます。

○議長（吉川里己君）

お諮りいたします。会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日17日から12月5日までの19日間と決定をしたいと思います。

これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日17日から12月5日までの19日間とすることに決定いたしました。

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第2. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第88条の規定により、10番古川議員、13番石橋議員、18番牟田議員、以上3名を指名いたします。

日程第3 議長の諸報告

日程第3. 議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告はデータ配信をしておりますので、それをもって報告にかえさせていただきます。

日程第4 市長の提案事項に関する説明

日程第4. 市長の提案事項に関する説明を求めます。小松市長

○小松市長〔登壇〕

おはようございます。武雄市議会定例会の開会に当たり、一言御挨拶申し上げます。

西九州新幹線の開業についてであります。

9月23日に待望の西九州新幹線が開業いたしました。開業日の朝7時3分に武雄温泉駅を出発した一番列車を見送りながら、これまで開業に向けて御尽力いただいた全ての皆様への感謝が込み上げてくるとともに、この機会を本市のさらなる飛躍につなげるべく決意を新たにいたしました。

開業後、駅前広場などを中心に市内各所で官民一体となったイベント等が毎週開催されています。

先週 12 日には「秋田竿燈まつり I N武雄」を 4 年ぶりに開催いたしました。当日は武雄温泉駅前など 8 か所で、秋田市竿燈会の皆様に黄金色に彩られた 8 本の竿燈を掲げながら妙技を披露いただきました。市役所では、市内に加え周辺市町や秋田の特産品の販売も行われ、当日は市内外より約 10 万人の皆様にお越しいただきました。

秋田市の皆様をはじめ、今回のイベントに御協力いただきました全ての皆様に心より感謝申し上げます。これからも戊辰戦争の頃より続く秋田市との絆をより一層深めてまいります。

この開業によるまちの盛り上がりを一過性のものとせず、継続した取組に深化していくことが重要であります。武雄にある資源を生かして本市へのさらなる誘客を図るとともに、広域エリアや沿線自治体で連携を深め、西九州のハブ都市としてさらなる交流人口の増加やまちの活性化につなげてまいります。

また、今月から福岡や長崎の通勤通学定期券補助を開始いたしました。

開業により福岡方面への特急の本数は 2 倍になり、長崎までは最短 23 分で結ばれ、福岡と長崎が通勤通学圏内となりました。この交通の利便性の高さに加え、子育て環境のよさなど住みやすい環境を積極的に PR し定住移住を強力に推進してまいります。

物価高騰対策についてであります。

エネルギーや食料品等が高騰する中においても、安心した市民生活を送れるようにすることが重要であります。

これまで高齢者や子育て世帯など生活に困っている方へ支援を行ってまいりましたが、価格高騰が長引く中、全市民が困っておられるという状況下であることに鑑み、1 人当たり 3,000 円の「たけお生活応援券」を全市民に配布いたします。また、この応援券により市内での消費を喚起し地域経済の活性化も図ってまいります。

さらに、資源エネルギー庁が定めた省エネ基準達成率 100%以上の家電への買い替え費用に対し最大 1 万円の補助を行い市民生活の負担軽減を図るとともに、エネルギーに過度に依存しないライフスタイルへの転換を促し、ゼロカーボン社会の実現につなげてまいります。

今後もエネルギーや物価高騰の状況を注視し、国、県と連携しながら市民生活の維持に向けた支援を機動的に行ってまいります。

治水対策についてであります。

大雨による被害を二度と起こさないため、国、県等と連携し治水対策を引き続き強力に推進しております。

河川のしゅんせつや排水ポンプ増強などが進む中、10 月 26 日には広田川排水機場新設工事が着工されました。この排水機場は毎秒 5 立米の排水能力があり、中学校のプールなら約 1 分半で排水できます。令和 6 年度に完成予定で、周辺地域の浸水被害の軽減が期待されま

す。

ため池の有効活用に向けては、比較的大きなため池について水利権者の方々を交えた実態調査を行っております。この調査などを基に来年度からの活用方法を検討してまいります。

引き続き、新・創造的復興プランに基づき「床上浸水ゼロ」を目指し、田んぼダムの推進やため池・ダムさらなる活用など、今あるものを最大限に活用しながら流域治水を強力に進めるとともに、一日も早い六角川の特定都市河川指定の実現に向けて流域全体で協議を進め、いつまでも安心して暮らせるまちをつくってまいります。

新型コロナウイルス対策についてであります。

新型コロナウイルスの陽性確認が再び増加してきている中、市民の命を守ることを最優先に、感染拡大防止と社会活動の両立に向けた取組を進めることが重要であります。

ワクチン接種については希望する方が確実に接種できる体制を整えており、11月5日から乳幼児用ワクチンの集団接種を開始いたしました。これから予想される感染の第8波に備えて、重症化リスクの高い高齢者等のもとより、若い方にもオミクロン株に対応したワクチンの年内接種を積極的に推進してまいります。

最後になります。

今議会は私にとりまして任期最後の定例市議会となります。市長就任以来できるだけ現場に出向き、皆さんの切実な声を聞くことを大切にし、議会の皆様と議論を重ねながら全力で市政運営に取り組んでまいりました。

この4年間を振り返りますと、任期がスタートした令和元年には29年ぶりの大水害、令和2年からコロナの感染が広がり、令和3年には丸2年で2回目の大水害が発生しました。エネルギーや物価高騰も長引いております。市民の皆様にとっては厳しいが続いている中、市民の命と暮らしを守ることに注力してまいりました。

水害からの復旧復興にはまだ時間を要しますが、これからも最後のお一人まできめ細かい支援を進めていかなければなりません。

また、復旧復興や治水対策をはじめ多くの事業へ積極的に予算を活用し各種事業に取り組んでいる中、国等からは多くの支援をいただいております。その結果、安定した財政運営ができておりますのも、ひとえに議員の皆様の方々の各方面への積極的な働きかけなど多大なる御支援のたまものであり、深く感謝申し上げます。

このような厳しい社会情勢であります、西九州新幹線の開業が一筋の光となり、開業後には市のにぎわいが生まれ、メディアへの露出も増えてきております。

このチャンスを最大限に生かして雇用を創出し、子育てや教育環境をさらに充実させて移住・定住を増やし、交流人口を増やし、さらなるまちの元気と活気につなげ、希望をつくっていく。あわせて、文化やスポーツを通じて心の豊かさや郷土の誇りをつくっていく。安心と希望と誇りこそが「やっぱり武雄。このまちでよかった」と全ての市民が実感できるまち

につながっていくものと考えております。

そのためには皆様のお力添えが必要不可欠であります。今後も、市民福祉の向上、そして武雄市のさらなる発展に全力で努めてまいりますので、議員各位のさらなる御理解、御協力を切にお願い申し上げまして、私の提案事項説明とさせていただきます。本議会もどうぞよろしく申し上げます。

○議長（吉川里己君）

北川副市長

○北川副市長〔登壇〕

おはようございます。私のほうからは、今定例会に提出いたしております議案について、その概要を御説明申し上げます。

まず、条例議案 5 件について御説明いたします。

「武雄市職員の給与に関する条例及び武雄市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例」は、国家公務員及び佐賀県職員の給与改定に鑑み一般職の職員の給与を改正するものであります。

「武雄市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び武雄市特別職の職員の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」は、国家公務員の給与改定に準じ市議会議員及び常勤の特別職の期末手当の支給率を改正するものであります。

「武雄市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例」は、地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴い条例を改正するものです。

「地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例」は、地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴い関係条例を整備するものであります。

このほか、特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則の一部改正に伴い「武雄市特定公共賃貸住宅設置条例の一部を改正する条例」を提案いたしております。

次に、事件議案 2 件について御説明いたします。

「武雄市体育施設の指定管理者の指定について」及び「武雄市図書館・歴史資料館の指定管理者の指定について」は、地方自治法第 244 条の 2 第 6 項の規定により議会の議決を求めらるものであります。

続きまして、予算議案について御説明いたします。

「令和 4 年度武雄市一般会計補正予算（第 8 回）」では、国及び県の補助金による事業の追加など、9 月補正予算編成後に生じた事由により速やかに対応すべき経費について補正をお願いしております。

まず、国や県の補助金等を活用した事業では、新型コロナウイルスワクチンの接種体制の継続的な確保に要する経費や、物価高騰による家計負担の軽減等を図るための市民 1 人当たり 3,000 円の商品券の発行に要する経費などを計上いたしております。

市単独事業では、エネルギー価格の高騰等に伴う公共施設の管理経費や給与改定等に伴う人件費の補正等を計上いたしております。

そのほかの補正予算では4件の特別会計と2件の公営企業会計の予算を提出いたしております。

また、さきの議会以降、緊急を要した「令和4年度武雄市一般会計補正予算（第7回）」及び「財産の取得について」の2件の専決処分を行いましたので、これについて議会の承認を求める議案を提出いたしております。

このほか、交通事故による損害賠償に係る専決処分の報告をいたしております。

詳細につきましては御審議の際に補足させていただきたいと存じます。よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

日程第5 教育長の教育に関する報告

○議長（吉川里己君）

日程第5. 教育長の教育に関する報告を求めます。松尾教育長

○松尾教育長〔登壇〕

おはようございます。教育に関する報告を申し上げます。

たけお教育の日イベント「たけおっ子フェスタ～夢をのせて 出発進行！」を10月9日に開催いたしました。たけおっ子フェスタとしては、初めて文化会館大ホールにて有観客で行い、多くの保護者様にも見ていただくことができました。

たけおっ子が見て、聞いて、感じたことを表現する舞台である「たけおっ子の主張」では、幼稚園児から高校生まで、堂々と大きな声でおのおのの思いを表現され、団体発表の部では山内中学校と北方中学校合同の吹奏楽部の演奏など3団体によるすばらしい活動発表をされました。

また、キッズウィークイベントとして、10月7日から10日まで各町公民館では家族でラジオ工作や親子ウォーキング、郷土の自然を描く会など趣向を凝らして様々なイベントを開催しました。ウォーキングイベントでは100名を超える参加者もあり、親子であるいは家族で触れ合える機会を設けることができました。

それでは、初めに学校教育について申し上げます。

「西九州新幹線開業記念武雄よかところ PR ポスターコンクール」には、市内の幼児・小学生・中学生から1,860点の応募があり、10月9日に表彰式を実施し、9月15日から11月10日まで市役所や武雄温泉駅など各所で展示を行いました。

西九州新幹線を利用した修学旅行につきましては、長崎駅に向けて出発した橘小学校6年生で10月13日に市内の学校で初めて実施し、11月下旬までに市内全ての小学校で片道もしくは往復で利用しています。

議会の皆様の御理解で補助ができましたこと、西九州新幹線を利用したことがない児童が

大半でしたので、開業の年に貴重な経験ができたことと感謝申し上げます。

小中学校の運動会、体育大会につきましては、熱中症対策やコロナ感染防止策を講じながら、家族が見守る中、市内全校において実施をいたしました。

9月末に行われました杵島武雄地区中体連駅伝大会では、女子の1位に山内中学校、2位に武雄中学校、3位に川登中学校、男子は1位に武雄北中学校、3位に武雄中学校とすばらしい結果を残してくれました。

次に、子育て関係について申し上げます。

子育て総合支援センター15周年記念「おひさまフェスタ」を10月8日に開催しました。ぽぽちゃんとの写真撮影会、手作りの滑り台や新幹線を模した乗り物などの新作遊具ではしやぎ、パトカー・白バイ・はしご車・バス・高所作業車等の「はたらく車」に乗って喜び、子供たちの笑顔あふれるイベントとなりました。また、子供服のおゆずりコーナーも人気で、約500名の親子連れでにぎわったところでございます。

次に、文化関係について申し上げます。

西九州新幹線が開業した9月23日から11月6日まで「大鉄道展」として、新幹線開業の機運醸成、文化に触れられる機会の創出を目的としたイベントを開催しました。

10月8日から9日まで「Rail&Art Fes 2022 in Takeo」を開催し、市役所では鉄道デザイナーの水戸岡鋭治展、水戸岡氏と市長のトークショー、ミニ新幹線乗車会、文化会館では音楽コンサートやパフォーマンス、キッチンカーイベント、武雄温泉駅では新幹線と記念撮影、大学生によるアートイベントなどを行い、多くの方に御来場いただきました。

また、武雄市図書館・歴史資料館では、特別企画展「新風颯走 かもめ翔ぶ」や鉄道の日特別イベントを開催し、新幹線開業と鉄道開業150年を祝いました。

10月22日には「しんかんせんコンサート」を文化会館で開催し、九州交響楽団による美しい管弦楽演奏のほか、市民合唱団COME ON ME(かもめ)が楽団の演奏をバックに「こんにちは大きな木 こんにちは地球」の合唱を披露されました。また、同日午前中には武雄温泉駅南口駅前広場において、九州交響楽団と武雄高校吹奏楽部とのコラボレーションによるアウトリーチコンサートを行い、武雄のまちが音楽で包まれ元気をもらいました。

伝統芸能では、10月16日に開催されました第5回佐賀県伝承芸能祭において山内町の「立野川内浮立」が県知事賞に輝かれ、コロナ禍で伝統芸能の継承活動が厳しい中、明るい話題となりました。

以上、教育に関する報告をいたしました。

なお、9月から11月までの3か月間に実施しました主な行事等につきましては、別紙一覧表にお示ししたとおりでありますので、御覧ください。

最後になりますが、今後ともさらなる御指導・御鞭撻をお願い申し上げます、教育に関

する報告とさせていただきます。

○議長（吉川里己君）

以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

散 会 10時22分